

地域課題の解決策の発表

「ゆでたまご」チーム メンバー 木村愛子・慶長洋子・高橋美幸・中居登喜子

シニアの楽園

- 最後まで自分らしく生きるために！ -

課題

少子高齢化に伴い、地域で高齢者が増加している

目的

高齢者が自分らしい生活を過ごし、最後まで充実した日々を送ること

Point

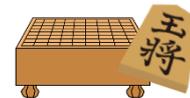
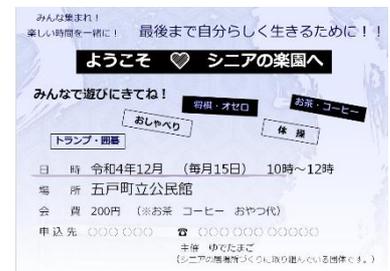
- ・ひきこもりにならない高齢者
- ・デイサービスに行きたくなる高齢者
- ・気軽に行ける場所づくり
- ・高齢男性も行きたくなる企画
- ・フレイル、サルコペニア、ロコモシンドロームにならない高齢者



解決策

公民館等で集まり、様々なゲームや運動を行う

- ・頭を働かせるゲーム
将棋、トランプ、オセロ、五目並べ等
- ・健康を維持するためのやさしい運動
元気な身体の基本となる「筋力・柔軟性・バランス」を高める体操等



出席者の声

- ▶集まる日を年金支給日にしたところがするどいなと思いました。
- ▶みんなで楽しめる場が広がることで、男性の方も集まるのではないのでしょうか。

地域課題の解決策の発表

「愛とGreen」チーム

メンバー

木村ともこ・駒井みどり・寺沢瞳

「孫育て」には、あなたが必要です！！

- 子育てとジェネレーションギャップ -

課題

子育てに関する知識や考え方のジェネレーションギャップによる「孫疲れ」

目的

祖父母に「孫育て」の必要性を理解してもらう

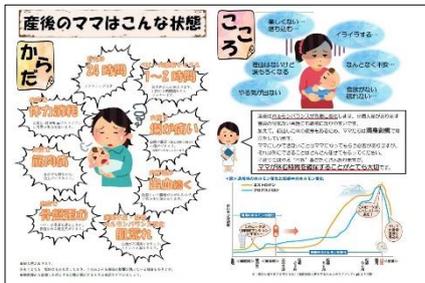


Point

- ・祖父母が、産後のママの状態をよく知ること
- ・赤ちゃんを迎えた夫婦とうまくコミュニケーションが取れること
- ・無理のない「孫育て」になること

解決策

メンバー2人が所属する（社）青森県助産師会主催の「孫育て講座」にて、作成した資料を用いた啓発活動を行い、講座の充実を図る



出席者の声

- ▶地域との関わりが薄くなっていますので、おじいさんおばあさんの存在が大切だと感じました。
- ▶お母さんの意見を否定せず肯定して自信を持たせる環境が必要だと思いました。

地域課題の解決策の発表

「ごちゃまぜひろば実行委員会」チーム

メンバー 大野美月・川口咲子・田中綾乃・月館柊葉

ごちゃまぜひろば

- 町役場で、遊ぼう！ -

課題

地域に子どもの遊び場や集まる機会が少ない

目的

地域に子どもの遊ぶ機会を提供する

Point

- ・南部町の子どもたちの遊び場を作る
- ・保護者のコミュニケーションの機会とする
- ・子どもたち（保護者たち）に、普段できない文化的な経験を提供する
- ・南部町内にある場所や施設との、心理的な距離感を縮める機会とする
- ・南部町内で休日を楽しむことを通じて、地元に対する愛着や肯定感に繋げる



解決策

子どもや保護者が好きなように楽しめるイベントを開催する
（第1回目は南部町役場にご協力いただき開催しました）

- ・読書
- ・段ボールで遊ぶ
- ・積み木
- ・しゃぼんだま
- ・的当て
- ・お絵描き など



出席者の声

- ▶若い人たちの力を借りることやインスタグラムを活用することなどが有効だと思いました。
- ▶地域の課題を見つけて実際に行動に移されていてすごい。引き続きお願いしたいです。

修了式・交流会

修了式

令和4年11月21日（月）五戸町ひばり野スポーツ交流センターにおいて、あおりウイメンズアカデミー修了式を行いました。



修了生代表 田中綾乃 挨拶

「この講座を導いてくださった講師の岩本さん、支えてくださった関係者のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。グループワークとして『ごちゃまぜひろば実行委員会』で企画から実行までチャレンジしました。ゴールに向かって一つひとつ問題と向き合い、乗り越えていく中で学ぶことがたくさんありました。ここで学んだことを、今後の生活や地域社会との関わりに活かしていけるよう、引き続き色々なことにチャレンジ精神を持って取り組みたいです。最後になりましたが、ここまで一緒に学んできた受講生のみなさんお世話になりました。」



交流会

交流会では、受講生が地域女性リーダーコースを受講した感想や今後の活動について話し、親睦を深めていました。その後、青森県男女共同参画センターから審議会委員公募等について情報提供をしました。

